

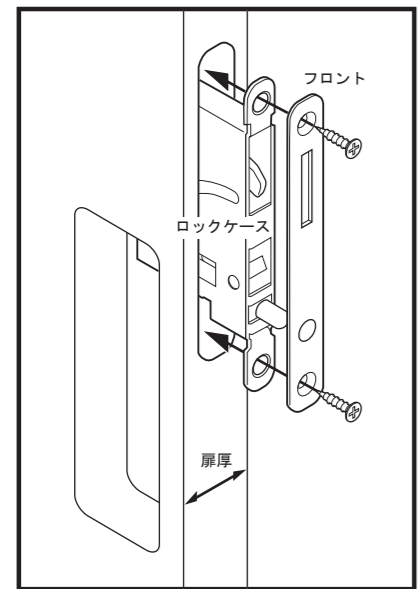
KP-01 (空錠用)

自動キャッチ型鎌錠は、右引き・左引きにより施工方法が異なります。対応扉厚は30～40mmです。取付前に必ず本書を読み確認してください。
※室外側から見て右に引くドアを右引き、左に引くドアを左引きと設定しています。

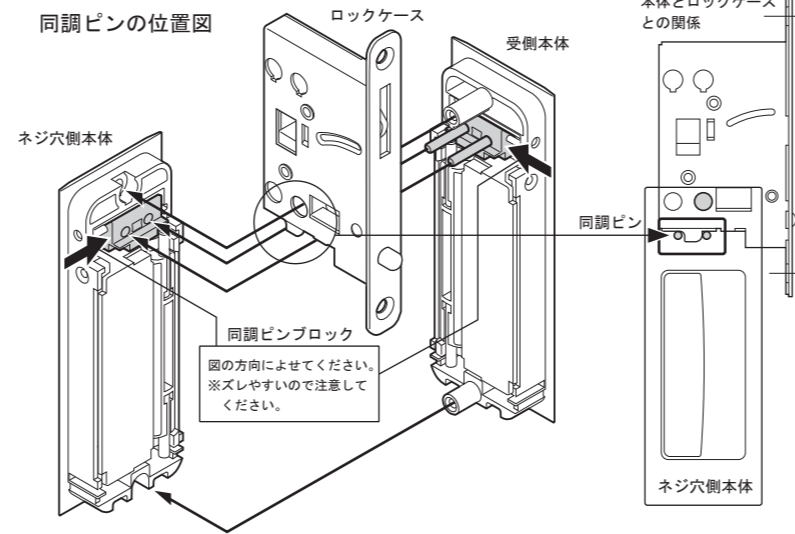
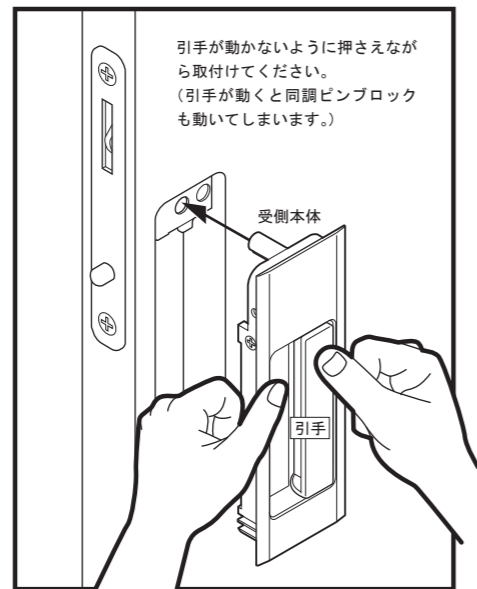
●本説明書は取付け後も廃棄せずご使用者にお渡しください。

●右引き用 の場合こちらをご覧ください。(初期設定)

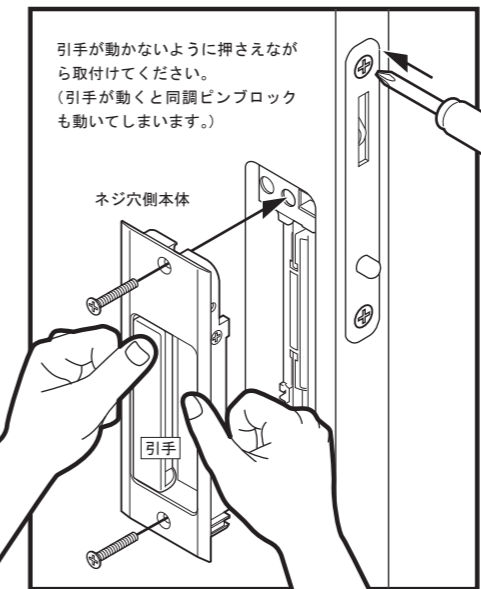
1 ロックケースとフロントを取付けます。この時、フロントネジは仮止めにておいてください。



2 受側本体から同調ピンブロックの位置をロックケースに合わせて取付けます。※同調ピンの位置が合わないで施工しますと正常に機能しません。(右図の位置に合わせてください)



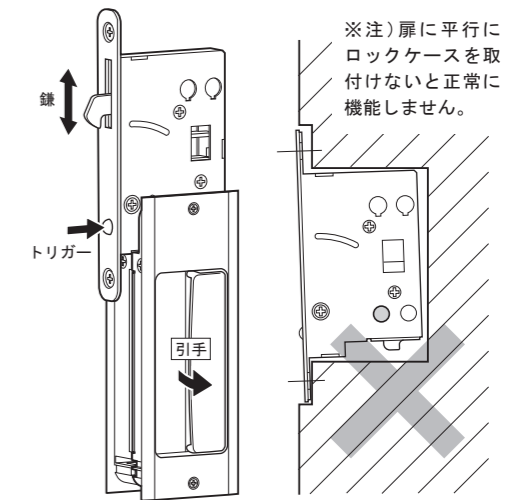
3 ネジ穴側本体を取付け、ネジを止め、最後にフロントネジを引手の動きを見ながら本締めしてください。



その他の調整・注意

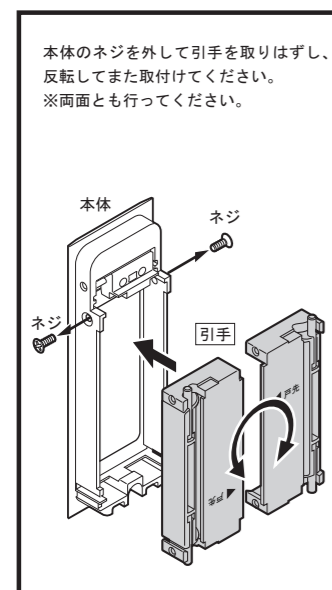
●施錠のチェック

- ① トリガーを押すとカマが出ます。
- ② トリガーを押したまま引手を引くとカマが上下します。

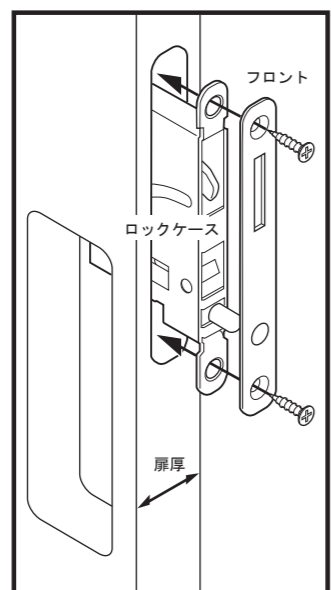


●左引き用 の場合こちらをご覧ください。

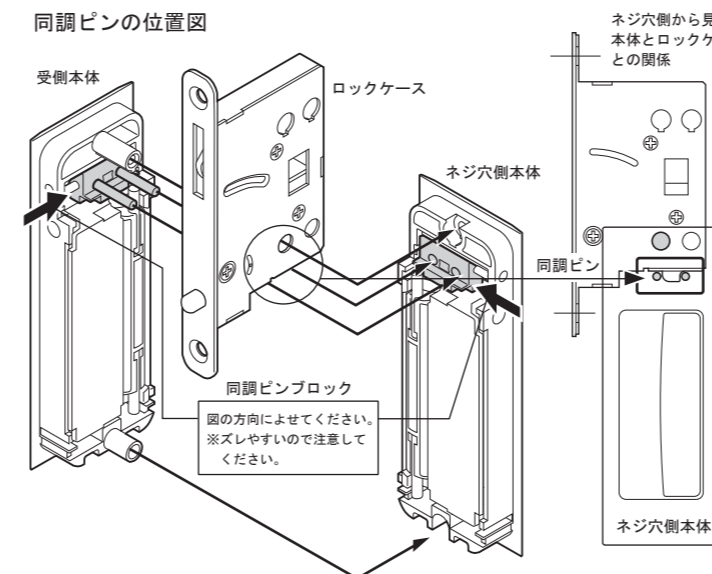
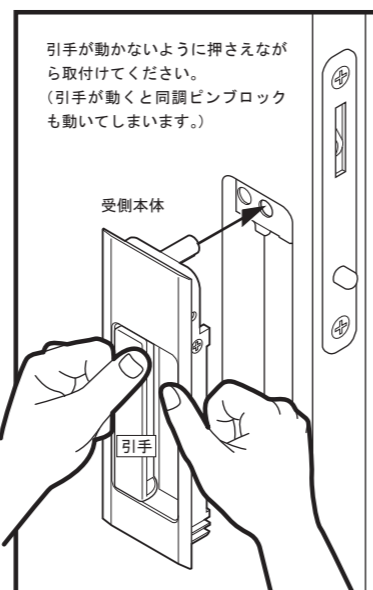
1 引手を左引き用に変更します。



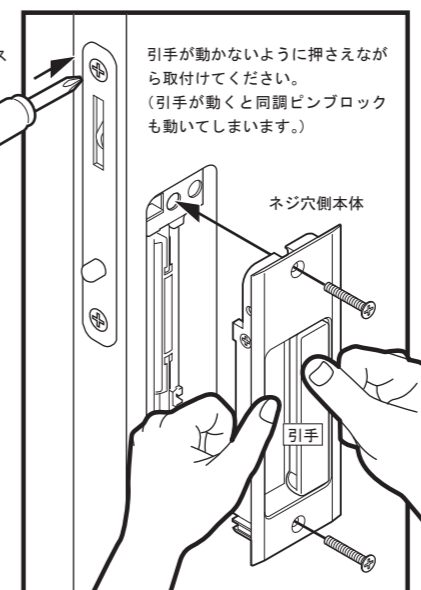
2 ロックケースとフロントを取付けます。この時、フロントネジは仮止めにておいてください。



3 受側本体から同調ピンブロックの位置をロックケースに合わせて取付けます。※同調ピンの位置が合わないで施工しますと正常に機能しません。(右図の位置に合わせてください)



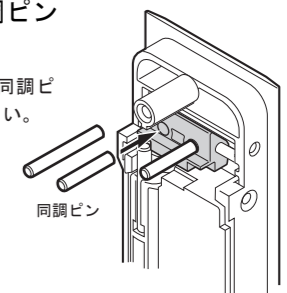
4 ネジ穴側本体を取付け、ネジを止め、最後にフロントネジを引手の動きを見ながら本締めしてください。



●扉厚による同調ピンの交換

扉厚(対応扉厚)により同調ピンの交換を行ってください。

- ◎30～34mm 交換なし(初期設定)
- ◎35～40mm 付属の長いピンに交換



●ストライクの調整

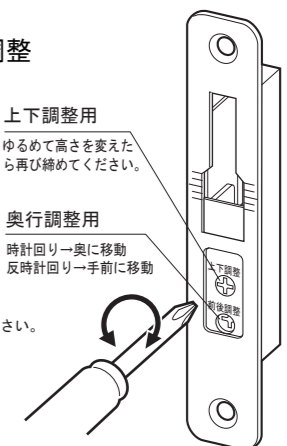
正しい調整の目安

扉を閉めてカマが掛かった時、扉と枠に隙間が無い状態。

上下調整用
ゆるめて高さを変えたら再び締めてください。

奥行調整用
時計回り→奥へ移動
反時計回り→手前へ移動

※レベル調整に関しては裏面キリカキ図を参照してください。



⚠ 注意

- 取付けの際は、取扱説明書をご確認の上、正しく施工してください。また取付け後、必ず動作確認をしてください。
- 商品の取扱説明書は、取付け後も廃棄せずご使用者にお渡しください。
- 屋外など水がかかったり湿気が多い場所には設置しないでください。部品などが腐食して、破損しやすくなりケガをするおそれがあります。

お手入れ方法について

- メッキ仕上、塗装仕上などの商品のお手入れは乾燥した柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどい時は水、又は水で薄めた中性洗剤(5～10%程度)を含んだ布で拭き、乾燥した布で水分を拭き取ってください。ベンジン、シンナー、アルコール、トイレ用洗剤、防カビ剤、塩素系洗剤、酸やアルカリ性の洗剤、クレンザー等のご使用にならないでください。

症状	カマが掛からない	上下調整	適正へ
	扉と枠に隙間がある	奥行調整	手前へ
		奥行調整	奥へ

